



王一だより

令和5年10月号
北区立王子第一小学校
校長 岡本直美

教育目標 仲良く助け合う子 身体をきたえ元気な子 よく考え最後までやりぬく子 親切で礼儀正しい子

日々の頑張りが一人一人の成長に、温かな一言を

校長 岡本直美

10月6日(金) 令和5年度 1学期終業式を迎えることができます。1学期を振り返ってみると、3年生の遠足、1・2年生の合同遠足、5組的那須宿泊学習、水泳学習、4年生的那須移動教室、5年生の岩井自然体験教室、6年生の日光高原学園など、子供の成長に欠かせない様々な体験や活動を実施することができました。そして何より、子供たちが笑顔で元気に学校生活を送ることができたのは、保護者や地域の皆様に温かく支えていただいたおかげです。感謝申し上げます。これからも、教職員一同、安全・安心を確保して、子供たちに夢を育むことのできる学びの充実を図ってまいります。

さて、1学期終業式の日、担任より子供たち一人一人に「あゆみ」をお渡しします。「あゆみ」には、子供たちの日々の「頑張りが詰まっています。私も親として学校からの通知表を手にとると、どうしても「よくできる」が増えたとか、行動面がどうとかに目が行きがちで、ついつい「もっと〇〇しなさい」という話になってしまったこともありました。通知表には、子供の頑張りと担任の思いが凝縮されています。是非、お子さんと一緒にご覧いただき、「あゆみ」の各欄に書かれている日々の学習の様子に即して、お子さんを認め、励ましていただけたら幸いです。そして、子供たちが一番嬉しい、保護者の方からの温かな「よく頑張ったね」の一言をかけていただけたら幸いです。さらに、「2学期の学習や行動に向け、どんなところを頑張ってみようか」と一緒に考えていただけると、うれしいです。どうぞよろしく願います。

2学期は、運動会「ぴかりんピック」と展覧会の2大行事があります。詳細については、今後配布するお便りをご覧ください。2学期も、落ち着いて学習や活動に取り組み、心身ともに成長できる学期としていきます。



「きたコン」使用ルール確認のお願い

学習用端末「きたコン」が区から貸し出され、学校では毎日の学習に活用しています。

子供たちは「きたコン」を上手に使ってたくさんのことを学んでいますが、中には「学習とは関係のない動画サイトを見ている」「夜遅くまでゲームをしている」といった声も聞こえてきており、「きたコン」を使ってさまざまなトラブルも発生しています。トラブルの内容としては、コミュニケーショントラブル、長時間利用による健康上の問題、不適切サイト(有害情報)の閲覧等が多くなっています。北区でも制限はかけていますが、制限は完全ではないため、制限がかかっても抜け穴を見つけて使っている例も少なくありません。ご家庭でもネットの危険性について、お子さんと話し合い、利用上のルールや約束事を再度確認してください。家庭でのルールや利用時間などは、学校でのルールをベースとして、お子さんと話し合ってください。学校でも、使用のルールについては、日々指導をしております。なお、使用のルールが守れなかったことで「きたコン」が壊れた時は、修理のお金を支払っていただくこともあります。ルールを守って、正しく使用しましょう。